

令和元年度宮城教育大学契約監視委員会議事概要(物品等)

開催日及び場所	令和元年5月29日(水) 宮城教育大学管理棟1階旧役員会室	
委員	委員長 菊池 武剋 委員 荒 中 委員 手島 貴弘	
審議対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	
個別審議対象案件	20	件
政府調達	2	件
総合評価方式	0	件
最低価格方式	2	件
競争性のない随意契約	0	件
一般競争入札方式	15	件
総合評価方式	0	件
最低価格方式	15	件
随意契約方式	3	件
公募・企画競争	1	件
見積合わせ	0	件
競争性のない随意契約	2	件
	(備考) 財務課長から平成30年度物品等の契約状況についての概要報告があった。 ➤件数 ・平成30年度における物品等の契約は約5,400件となり、大半が予定価格が一定基準以下の少額随意契約であった。これ以外の契約が左記のとおりとなっており、今回の審議対象案件である。	
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	【意見】 複数の業者が応札しているなかで同じ業者による落札が続いている場合には、入札金額の配列を確認するなど配慮いただきたい。	

別紙

質問	回答
<p>資料3No. 12「青葉山地区及び上杉地区構内警備業務 一式」について</p> <ul style="list-style-type: none">・応札業者の入札金額について、ある程度競争が機能したときには、もう少し予定価格を下回ると思われるが、それほどではなく、また、各業者の入札金額が近似しており差が無い。落札した業者は前回も落札しているか。・同じ業者の落札が続いている場合は入札金額についてチェックしているか。・一般的に、同じ業者が続いている場合には入札制度の形骸化のおそれがあることから、入札金額の配列などをチェックしてほしい。本件について疑いを持っているわけではない。	<ul style="list-style-type: none">・前回も同じ業者が落札している。・同じ業者の落札が続く場合、続いていることのチェックは行っているが、入札金額の確認などは行っていない。・了解した。